

創立90周年に向け、輝かしい伝統を築こう

第37号 平成19.10.3発行



基礎基本の繰り返し

「時間を守る。靴をそろえる。勉強もしっかりやる。そういう生活面をきっちりしたからだ」と、この夏の高校野球選手権大会の優勝校、佐賀県立佐賀北高校の百崎監督は答えた。なるほど。しかし、それだけで優勝できるのか。

強さの秘密は練習内容にもあった。公立の進学校のため練習環境は恵まれていない。したがって、基礎体力作りと基本練習の繰り返しを大切にする。練習の3分の1は体力作り。3分の1は基礎的な技術練習。実践練習の時間を削ってもこの二つはやる。基礎の積み重ねが、接戦にも強いチームの土台を作り上げたのではないかと。

実力を着けるためには部活動・勉強などあらゆる面で基礎基本の繰り返しが必要である。当たり前だが、当たり前にはきちんとできることである。簡単そうで実は難しい。根気のいることである。初心を忘れず素直な気持ちで挑戦したい。(くじらのひとりごと)



オープンスクール開催



8月3日(水)の一日体験入学が、台風接近の為、中止になりました。



かわりに8月21・22日にオープンスクールを実施しました。暑い中、多数の中学生が参加してくれました。

第52回南薩地区総合バレー選手権大会(6人制女子)

8月26日、中学生から一般まで20チームが参加し、知覧中学校・県立保健看護学校の体育館で行なわれた。

本校からも、枕崎高校A(バレー部2年)、枕崎高校B(バレー部1年)、ブルドッグ(バレー部2・3年)の3チームが参加した。

熱戦の末、枕崎高校Aチームが優勝した。特に薩南工業高校との決勝戦は、2セットとも延長となる、見ごたえのある試合でした。



枕高杯中学校バレー大会

8月19日(日)枕崎高校主催の第3回枕高杯中学校バレー大会が開催された。近隣の中学校から13チームが参加しました。熱戦の結果、枕崎中学校が優勝しました。おめでとうございます。

PTA奉仕作業



8月26日、早朝から保護者・生徒・教員が参加してPTA奉仕作業が行われました。日頃、手の届かないところの除草等によりきれいになりました。ありがとうございました。

第60回 体育祭開催 9.8実施



秋晴れのもと、**気力の1年、気迫の2年、意地の3年**のぶつかり合いとなりました。“枕高魂”(女子)で新記録も2つ生まれました。

2-1 清水 みほ 20'00  
3-1 菊永 ゆみ 13'05

最後の競技まで、接戦で目が離せないヒートアップした体育祭でした。

競技の部 優勝 3年  
応援の部 優勝 1年

ユニセフへ寄付

文化祭オリジナルTシャツの売り上げの一部(39,900円)を、ユニセフ協会に寄付しました。

ご協力ありがとうございました。



枕崎高校生徒会

「ベトナムに行ってきました！」

鹿児島県青少年国際協力体験事業

1年3組 朝田清子

7月22日から1週間、私はベトナムへ行ってきました。

その中で実際に仕事を手伝う機会がありました。特にきつかったのが池の浄化作業です。広大な池の水草を取り除き、底に溜まったヘドロなどを分解するEM菌の入ったどろ団子を投入しました。炎天下での作業なのでとても大変でした。

その際、村の人たちと冗談をかわしながら仕事をする青年海外協力隊の方々より「言語や価値観の違う中で現地の人と友好関係を結ぶのは大変なことだよ」との話を聞きました。

また、「つらいこともたくさんあったが、自分がずっとやりたかった仕事だし、やりがいもあり、これまで頑張ってきた」そう語る姿はとても生き生きしていました。とてもかっこよかったです。

私もこんな風に自分に誇りをもって生きていきたいと思いました。すばらしい体験が出来た一週間でした。

下野滋史先生、県代表選手決定!

フェンシング代表として、10/3から秋田国体へ出場します。